

中国大連・西安視察レポート

去る5月22日から25日の4日間、河田会頭を団長とする当所経済視察団一行（12名）は、中国大連市、西安市を訪問した。

今回は中国国際貿易促進委員会大連市委員会（以下、大連貿促会）から招待を受け訪問したもので、①大連市人民政府および大連貿促会への表敬訪問、②2007大連国際輸出入商品交易会の参加、③歴史の都、西安市の視察を目的に訪中した。



大連貿促会 李 泊洲会長(前列中央)を囲んで

今回の視察では、出発初日から天候の不順により飛行機の出発時刻が大幅に遅れ、予定していた大連市への表敬訪問は、残念ながらキャンセルとなった。しかし、その夜の大連貿促会主催の歓迎夕食会には、到着が遅くなったにもかかわらず、我々のために時間をとって頂き、李泊洲会長と会見することができた。李会長からは、「外事弁公室勤務当時から現在の大連貿促会会長に至るまでの間、大連と舞鶴との交流を大切にしてきた。今後とも更に多くの分野で交流を促



2007中国大連輸出入商品交易会開幕式

進したい」とコメントがあり、河田会頭からは、「舞鶴と大連は本年で友好都市25周年を迎え、年々友好と信頼の輪がひろがっている。その基盤の上に立って経済交流、即ち人、物、技術の相互交流が必要。舞鶴の発展には、中国特に大連とのパイプを太くすることがキーポイントと考えている。今後とも大連市経済との交流を重要視していきたい」と挨拶、親しく歓談することができた。



京都舞鶴港関係ブース

23日は大連世界博覧広場で開催の大連国際輸出入商品交易会開幕式に参加、舞鶴の出展ブースにも立ち寄った。同ブースは、京都舞鶴港の紹介、京都観光PR、地元企業の紹介コーナーがあり、パネルとパンフレットが主な展示内容であったが来場者の関心はかなり高いように感じた。

その後、中国の歴史の都・陝西省西安市を視察し帰路に着いた。

視察の期間中、大連貿促会をはじめ多くの方々と交流できたことも大きな成果であった。

この5～6年の間、当所と大連では相互訪問、経済交流員の受け入れ、輸出入商品交易会への参加、大連貿促会との「経済交流促進に関する覚書」の締結などさまざまな交流を推進してきた。そうした実績を基に、今後は具体的な商取引及び京都舞鶴港の利用促進に結びつく取り組みが必要であることを痛感した訪中であった。

また、今回の視察では大連滞在中、当所に経済交流員として来日された于曉平さんに舞鶴視察団一行の担当をしていただき、大変お世話になったことを申し添えます。

謝謝！！

2. 部会によって選任される議員(2号議員)定数の配分表

⑤ そして会員数の多い部会については、分科会を設置して、部会運営の円滑化を図るとともに、これからは新しい部会で活発な活動促進を図ってまいりたいと考えております。

今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

なお、今年10月、当所役員、議員の任期が満了になります。それに伴う改選が実施されますが、その中で部会によって選任される議員（2号議員）定数の配分は右記のとおりです。

新部会名	議員数	新部会名	議員数
①機械金属部会	3人	⑥交通運輸・港湾部会	3人
②建設部会	5人	⑦食料品・水産部会	3人
③製造部会	2人	⑧金融・理財部会	2人
④商業部会	4人	⑨料理飲食部会	2人
⑤情報サービス部会	2人	⑩環境サービス部会	2人
		合 計	28人

※ 会員の皆様には、本件に関して個別にご通知申し上げ、再編成後の部会所属についてもご照会申し上げます。